

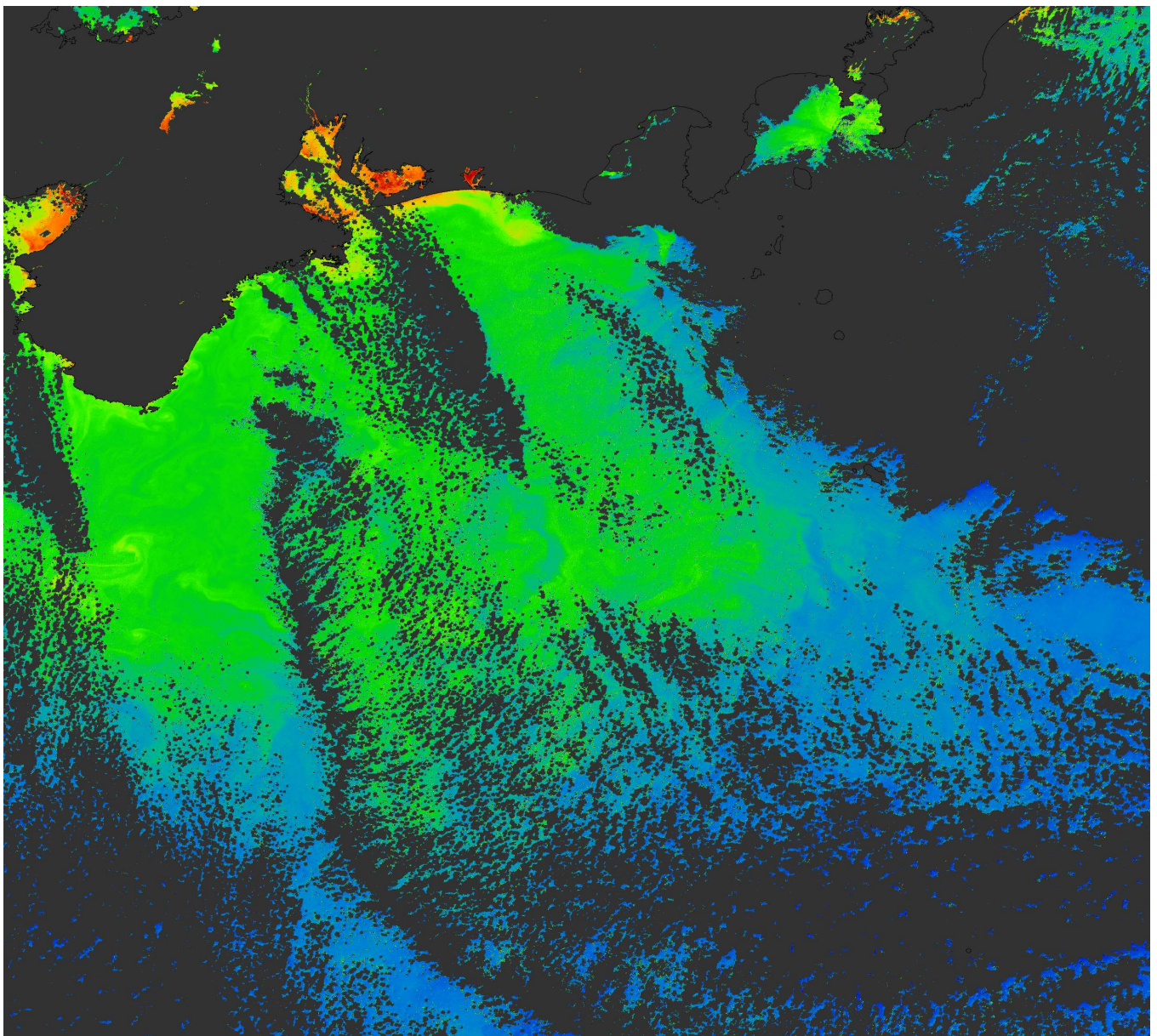
海況速報（クロロフィル a 濃度分布）

愛知県水産試験場 漁業生産研究所

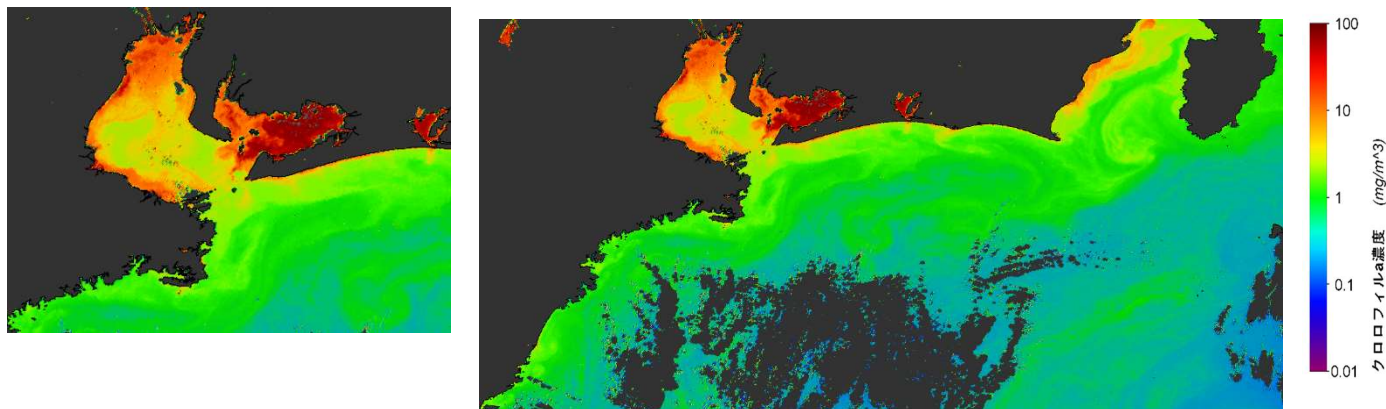
令和 5 年 11 月 27 日

11 月 22 日の衛星画像をみると、クロロフィル a 濃度は三河湾の全域と伊勢湾の湾奥で高くなっています。一方、伊勢湾の南部は比較的低濃度となっています。また、伊勢湾の南部には渦構造が確認でき、伊勢湾湾奥からの水塊が答志島付近へ南下していることが伺えます。また、25 日の衛星画像によると黒潮内側域における潮岬から御前崎にかけての広い範囲の沖合でクロロフィル a 濃度が高くなっています。

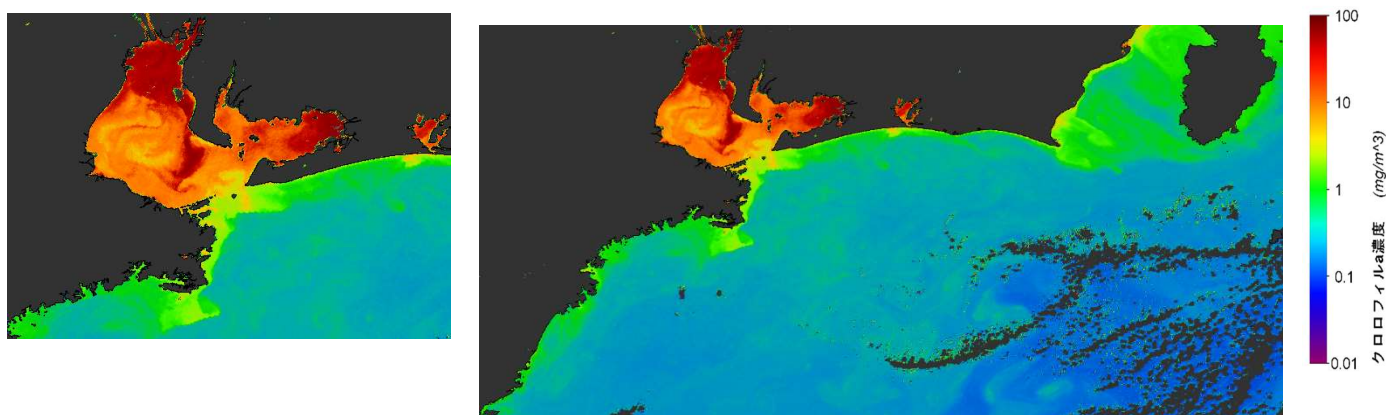
11 月 25 日のしきさいによるクロロフィル a 濃度分布



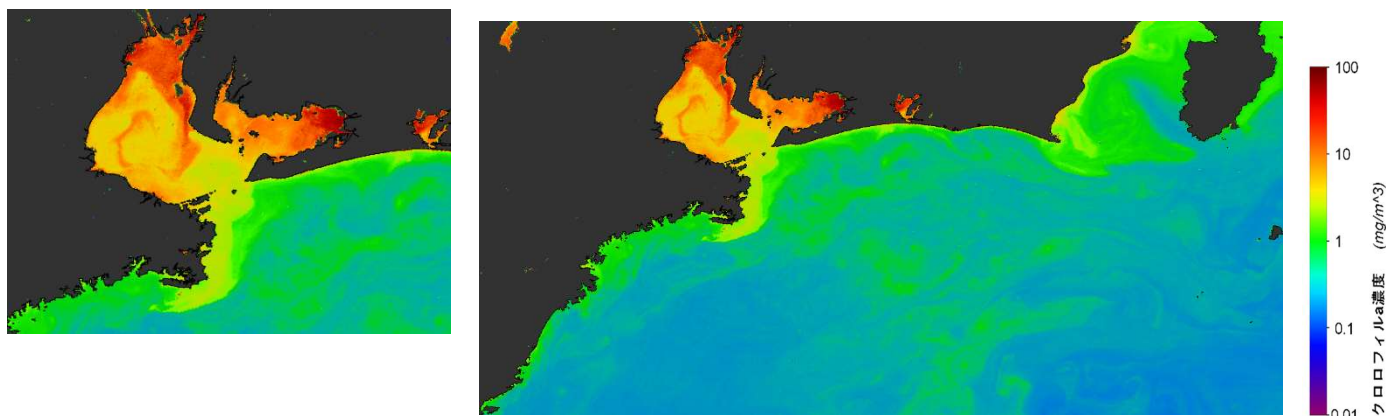
11月22日のしきさいによるクロロフィル a 濃度分布



11月3日



11月2日



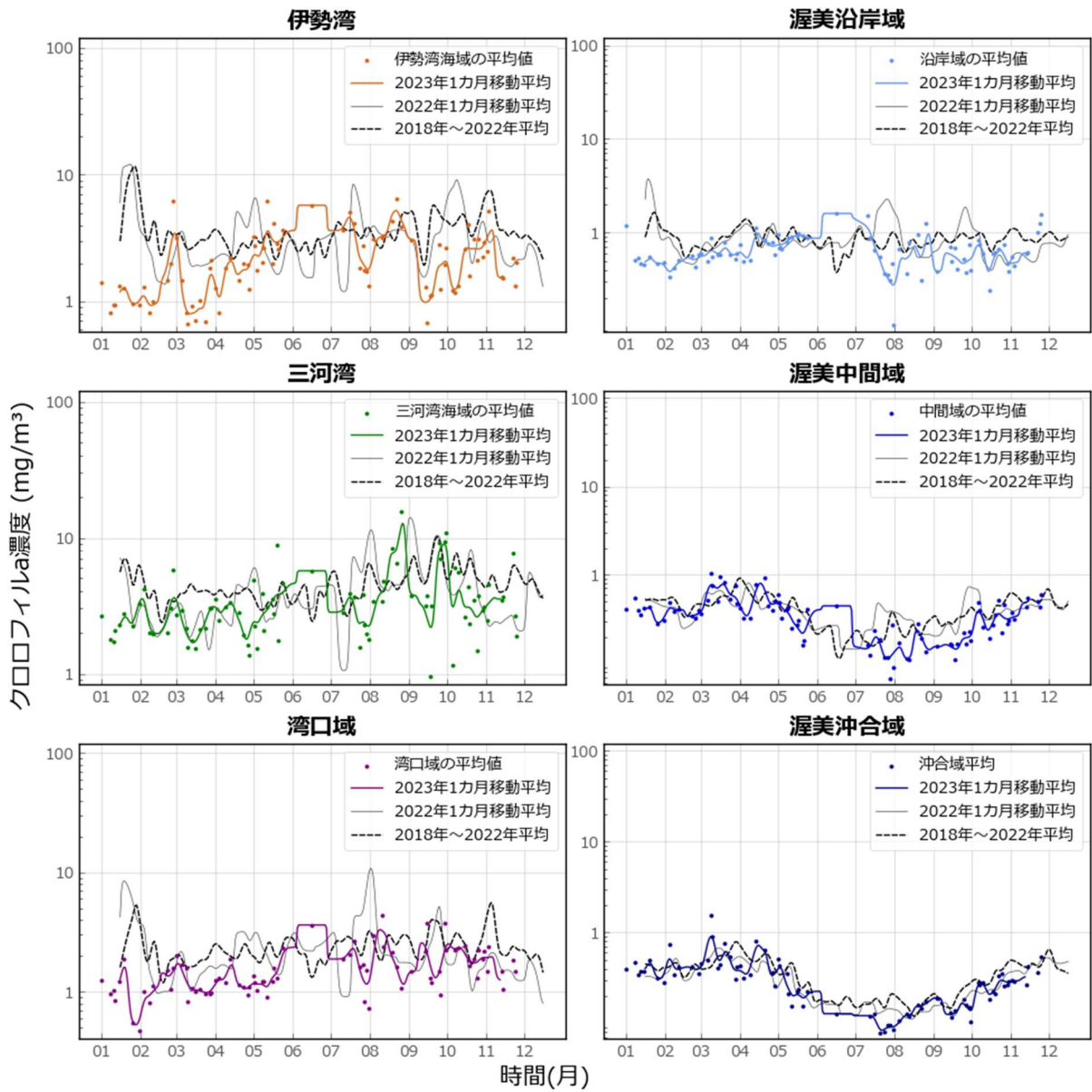
※宇宙航空研究開発機構（JAXA）提供の SGLI 画像を使用

※画像データによるクロロフィル a 濃度は、実際の濃度と異なる場合があります。

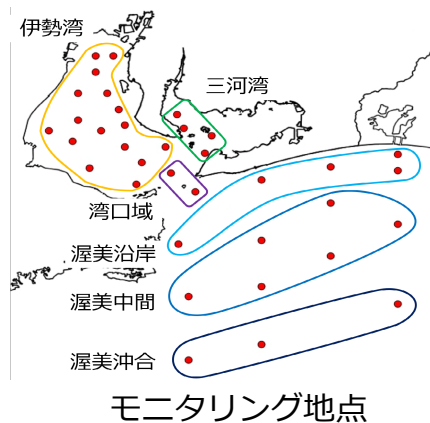
また、詳細図と広域図で内湾域の濃度に誤差が生じることがあるため、目安としてご利用ください。

■クロロフィル a 濃度の変動

クロロフィル a 濃度は、内湾で例年と比べて低く、外海で例年並みから高めとなっています。特に、渥美沿岸域は11月下旬から例年と比べて高い水準で推移しています。



観測衛星「しきさい」に搭載された SGLI センサーから得られた表層クロロフィル a 濃度をモニタリングしています (令和 5 年 11 月 27 日までのデータ)



モニタリング地点